

建設通信新聞

測量4団体ら

「つなぐ、広がる、未来が変わる」

G空間EXPOが開幕

日本測量協会をはじめ、全
国測量設計業協会連合会、日
本測量機器工業会、日本測量
調査技術協会などが主催する
G空間EXPO2026が開
幕した(写真。東京都江東区
の東京ビッグサイトで28~30
日の3日間、地理空間情報に
まつわる最新の技術やビジネ
スを発信する)。

今回のテーマは「G空間が
つなぐ、広がる、未来が変わ
る」。前回に引き続き、「防
災産業展」「グリーンインフ
ラ産業展」「国際宇宙産業展
ISIEX」との同時開催で、
近しい領域で活躍する企業・



団体とのマッチングや情報共
有の場にする。
宇宙飛行士の野口聰一氏に
よる基調講演をはじめ、測量
関係4団体が主催する「地理
空間情報フォーラム」、地理
空間情報を活用したビジネス
アイデアコンテスト「イチB
izアワード」など、多彩な
展示、講演・シンポジウムな
どを催す。

オープニングセレモニーの
後、日本測量協会の清水英範
会長は「AI(人工知能)や
マルチセンサーといった最先
端技術の融合が、G空間社会
の実現を確実に前進させてい
る。合同開催している展示会
は、内容が連続しており、歩い
ているうちに宇宙から地上、
そしてインフラへと技術がつ
ながっていることを実感でき
るはずだ。社会にあふれてい
る地理空間情報がAIによっ
て整理され、有効活用できる
ようになる。そんな未来の一
端を体感してほしい」と話し
た。

同エキスポは、地理空間情
報の高度活用社会(G空間社
会)の実現に向けた産学官連
携、地理空間情報と衛星測位
の利活用を推進するためのイ
ベント。55社・団体が出展す
る。現地会場とオンラインの
ハイブリッド開催とし、オン
ラインの会期は2月13日ま
で。